

# 人文社会論叢

人文科学篇 第25号

<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/>

弘前大学人文学部  
2011

# 目 次

## 【論文】

2種類の右枝節点繰上げ構文 .....	木村宣美	1
結果構文と非下位範疇化名詞句 .....	奥野浩子	13
若年流動層の地域的受容—白馬村の宿泊業調査 .....	羽 測 一 代・井 戸 聡	23
『増補 俳諧歳時記栞草』所引漢籍校読記（4） —秋之部— .....	植木久行	39
研究活動報告 .....		53

## 弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』の刊行及び編集要項

平成23年1月19日教授会承認

この要項は、弘前大学人文学部紀要『人文社会論叢』（以下「紀要」という。）の刊行及び編集に関して定めるものである。

- 1 紀要は、弘前大学人文学部（以下「本学部」という。）で行われた研究の成果を公表することを目的に刊行する。
- 2 発行は原則として、各年度の8月及び2月の年2回とする。
- 3 原稿の著者には、原則として、本学部の常勤教員が含まれていなければならない。
- 4 掲載順序など編集に関することは、すべて社会連携委員会が決定する。
- 5 紀要本体の表紙、裏表紙、目次、奥付、別刷りの表紙、研究活動報告については、様式を社会連携委員会が決定する。また、これらの内容を社会連携委員会が変更することがある。
- 6 投稿者は、社会連携委員会が告知する「原稿募集のお知らせ」に記された執筆要領に従って原稿を作成し、投稿しなければならない。「原稿募集のお知らせ」の細目は社会連携委員会が決定する。
- 7 論文等の校正は著者が行い、3校までとし、誤字及び脱字の修正に留める。
- 8 別刷りを希望する場合は、投稿の際に必要な部数を申し出なければならない。なお、経費は著者の負担とする。
- 9 紀要に掲載された論文等の著作権はその著者に帰属する。ただし、社会連携委員会は、掲載された論文等を電子データ化し、本学部ホームページ等で公開することができるものとする。
- 10 紀要本体及び別刷りに関して、この要項に定められていない事項については、著者が原稿を投稿する前に社会連携委員会に申し出て、協議すること。

### 附 記

この要項は、平成23年1月19日から実施する。

## 執筆者紹介

木村 宣美 (コミュニケーション講座／英語学)

奥野 浩子 (情報行動講座／英語学)

羽瀬 一代 (情報行動講座／社会学)

井戸 聡 (愛知県立大学／社会学)

植木 久行 (思想文芸講座／中国古典文学)

---

---

### 編集委員 (五十音順)

◎委員長

◎足 達 薫

内 海 淳

笠 原 幹

木 村 純 二

児 山 正 史

澤 田 真 一

高 島 克 史

田 中 一 隆

---

---

人文社会論叢 (人文科学篇)

第 25 号

2011 年 2 月 28 日

編 集 社会連携委員会

発 行 弘前大学人文学部  
036-8560 弘前市文京町 1 番町  
<http://human.cc.hirosaki-u.ac.jp/>

印 刷 ワタナベサービス株式会社  
030-0803 青森市安方 2-17-3

# Studies in the Humanities

## CULTURAL SCIENCES

### Number 25

KIMURA Norimi	Two Types of Right Node Raising Constructions	1
OKUNO Koko	Nonsubcategorized Noun Phrases in the Resultative Construction in English	13
HABUCHI Ichiyo, IDO Satoshi	The Inclusion of Atypical laborers from urban areas in Hakuba mura	23
UEKI Hisayuki	Notes on Chinese References Quoted in Zou ho hai kai sai ji ki shiori gusa 『増補 俳諧歳時記栞草』(IV) — Chapters of Autumn —	39

Faculty of Humanities  
Hirosaki University  
Hirosaki, Japan